

軽井沢エフエム放送株式会社 第85回 番組審議会

1. 開催日時： 平成 27 年 6 月 30 日（火） 午後 14 時 00 分より

2. 開催場所： FM 軽井沢 オフィス
(長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢東 16-7 2F)

3. 出席：

[委員] 委員総数 8 名

議長・委員長	西	千	穂
委員	小	林	敦
委員	梅	原	孝
委員	藤	巻	傑
委員	袖	山	卓也
委員	和	貝	たかね
委員	皆	川	伸也
委員	北	澤	雄一郎

[委員の出欠]

出席委員 7 名 / 欠席委員 1 名

[局側の出席者]

代表取締役	長	谷	川	隆也
制作技術部	岩	下	雄	一郎

4. 議題： 番組審議

〈番組名〉「アリメ、佐久穂へ行く。」

〈放送日時〉 毎週金曜日 16:48～16:58

〈試聴〉 平成 27 年 4 月 24 日（金）放送分

〈委員の意見〉

- 昨今、各市町村は PR に力を入れている。この流れの中、FM 軽井沢として近隣市町村の紹介番組を放送していく事は、近隣市町村との協力体制が上手く築けるきっかけになる。
- 既に販売が終了している商品の紹介があったが、それだと意味が無いのではないか。可能であれば放送時点で生きている情報を紹介した方が良い。
- 佐久穂への興味が沸いた。番組の演出に気になる部分もあったが、内容は良かった。

- 近隣市町村の情報は、軽井沢町内の方、観光客の方が欲しいと思う情報なので、番組にして放送する事は良い。

- 町と町との関係性、人の動きなど、多方面に影響を与えられる番組。

- はっきりしているターゲットに対して、もっと具体的にアピールする工夫があれば番組の向上になる。

- 軽井沢町と周辺自治体をつなぐ役割をラジオ局が担える可能性を示した番組だと感じた。